



学会ホームページ <http://jasce.jp>

042号(2018年1月18日)

## 目次

2019年 年頭のご挨拶  
次期大会開催地からのご挨拶  
理事の増員  
『協同と教育』への投稿募集  
会員情報の変更届け  
会費の納入のお願い  
2019年国際協同教育学会  
台北大会のお知らせ  
学会ワークショップ  
開催報告  
今後の予定(判明分)  
各地の研究会・勉強会

## 2019年 年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。

本年も皆様にとって素晴らしい年であることを祈念いたします。

日本の教育は、めざす学力の内容とともに、実践の方法についても、2020年の小学校からはじまる学習指導要領改訂を契機に、実質的な転換を迎えようとしています。昨年のご挨拶でも述べたように、協同教育の理論と実践は、新しい時代の教育づくりの核となるべきものだと思います。ただ、これまでの「教える」教育から「学びを支える」教育への転換は非常に難しいと実感されている方々も多いと思います。子どもたちのよりよい成長を生み出すために、協同教育学会の役割は大きいと感じます。

さて、2004年に設立された日本協同教育学会は、今年で5月で15年目を迎えます。会員も500名を超える規模となり、学会の活動は大きく幅を広げられました。ワークショップも頻繁に

開催され、昨年3月にはマスターコースが設けられ、協同教育をさらに広げる環境づくりがなされました。活動の多様化への対応のため、理事の増員を昨年の大会で認めていただき、さっそく研修体制の整備にとりかかったところです。

また、15周年記念行事として『日本の協同学習(仮題)』を刊行すべく、編集委員会で準備を進めています。来年春には会員の皆様にご覧いただけるよう頑張っています。さらに、来年3月21~24日には、国際協同教育学会大会を、台北教育大学との共同で、台北で開催する予定をしています。2008年に名古屋で国際協同教育学会を開催した経験を生かして台湾をしっかり支援していきます。近い国ですので、ぜひ多くの方に参加いただきたいと思います。

福岡、岡山、大阪、名古屋、東京など、各地での研究会が盛んに開かれていることも私たちの力づけになります。最近では北海道、東北でもそういった活動が活発になってきました。学会として、地区活動予算を支出していますので、活用いただければと思います。

協同教育学会では、さまざまな実践的、理論的な背景を持った方々が集っています。ただ、一人ひとりの成長意欲への確信と「協同」という生き方の意義については共通理解があると考えています。今年も、それぞれの挑戦を交流し合い「高め合う」1年でありたいと思います。

2018年1月1日  
日本協同教育学会 会長 杉江修治

## 次期大会開催地からのご挨拶

全国の会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本学会の第15回大会を、2018年11月16日(金)~18日(日)に梅花女子大学(大阪茨木市)で開催させていただくことになりました。16日(金)は3題のワークショップを予定しております。

本学は、1878年(明治11年)に澤山保羅が大阪で最初の女学校として設立した梅花女学校を前身としており、2018年1月18日に創立140周年を迎えます。4学部9学科の小規模な大学ですが、紅葉の季節に自然豊かなキャンパスで皆様をお迎えし、第15回大会を大成功させていきたいと願い着々と準備を進めております。皆様の研究、授業実践報告など多数ご投稿いただきますよう楽しみにお待ちしております。

第15回大会実行委員長

梅花女子大学 緒方巧

## 理事の増員

理事増員の規約改正にともない、今年度から理事1名を増員するようになっていました。会長指名および理事会の承認をもって、和田珠実会員(中部大学)が新理事に就任されました。

## 『協同と教育』への投稿募集

『協同と教育』への投稿は随時受け付けています。投稿受理から査読を経て採択が決定されるまでに通常数ヶ月を要します。編集委員会では学会機関誌『協同と教育』第14号(2018年発行)に向けての積極的な投稿をお待ちしております。

# JASCE

## ●会員情報の変更届け

年度がわりの異動や転居などにもなっており、所属・住所・メールアドレス等の変更があった場合、すみやかに会員情報変更をお願いします。届け出は学会ホームページの「会員情報変更フォーム」から随時可能です。  
(<https://www.jasce.jp/php/1044form.php>)

## ●会費の納入のお願い

本年度の会費4,000円を納入していない会員の方は、早急の納入をお願いいたします。次の口座にお振込み下さい。3年度を超えて会費が未

納となった場合、自動的に退会扱いとなりますのでご注意ください。

### ◇銀行振込の場合

金融機関名 ゆうちょ銀行  
支店 ○一九  
口座番号 (当座)0315442  
名義 日本協同教育学会

◇郵便局で「振込取扱票」をお使いの場合

口座記号・番号 00100-8-315442  
加入者名 日本協同教育学会

## ●2019年国際協同教育学会 台北大会のお知らせ

【日程】2019年3月22日(金)～24日(日)

【会場】国立台北教育大学

希望者は前日の3月21日(木)に学校訪問・授業見学、午後に台北市内観光に参加することもできます。詳細は後日追ってお知らせいたします。

日本協同教育学会会員で発表をされる方には、学会から参加費の補助があります(人数制限あり)。また、英語での発表に不安のある方にはサポートもあります。参加をぜひご検討ください。

## 学会ワークショップ開催報告

### <ベーシック>

12月9日(土)～10日(日)【主催】

会場:中京大学(名古屋市)  
名古屋学舎 0604 教室  
講師:水谷 茂

今回のベーシックの特徴は、マスター講座を修了しこれから認定トレーナーとして活躍が期待される参与観察者が3人も参加したことです。この方たちを含めて12人で講座を実施しました。協同学習のよさを実感するにはやや少ない人数でしたが、ワークを中心にした講義の中で活発な意見交流を行い学びの多い2日間になったように思いました。「にわか知識しかなかった「協同学習」について基礎基本を体験的に教えていただき、教育実践にむけて取り組みやすい型と本質的なコンセプトをいただけた2日間でした。」「講座を受講し様々なことを体験して、これまでいかに座学のみであったかを

痛感させられました。」等の感想を講座終了後にいただきました。中には「次回もう一度同僚をさそってベーシックに参加したい」と記された熱心な方もいてうれしい限りです。(水谷茂)

1月5日(金)～6日(土)【主催】

会場:天使大学(札幌市東区)  
6101教室  
講師:石田裕久

昨冬に続き、北海道で2回目のベーシックが開催されました。札幌近郊のみならず、遠く函館、稚内、網走、帯広からも多くの方々に参加し(愛知県からも参加者が!)、総勢25名が各自の課題を共有しながら熱心にグループワークに取り組み、講師の話に耳を傾けました。まさに協同を実践しながら、協同についての学びを深める場になったと思います。参加者各人がそれぞれの職場で協同の輪を広げて下さ

ることでしょう。

(北海道アクティブ・ラーニング(協同と創造の授業づくり)研究会事務局:大和田秀一)



### <アドバンス>

12月9日(土)～10日(日)【主催】

会場:中京大学(名古屋市)  
名古屋学舎 0605 教室  
講師:伏野久美子

12月9日、10日の2日間、名古屋市の中京大学でアドバンスワークショップを行いました。私は今まで東京でのワークショップを行っておいりましたので、名古屋での公認ワークショップを非常に楽しみにしておりました。参加者は5名と少なかったのですが、その分いつも以上に濃密なワークショップになったと思います。女性4名(しかも講師も女性)の中に男性1名という構成でした





ので、参加者みんなで男性参加者にも遠慮なく話していただけるよう工夫をしていくなど、本当の意味での社会的人間関係スキル育成のための練習もできたと思います。1グループしか作成できませんでしたので、グループ間の交流は難しかったのですが、その分、ペアワークを多く取り入れ、ペアとペアで交流するという活動を多く行いました。密度が濃すぎて皆さん方には頭がくたくたになりましたが、2日間頭をフル回転させて本当によく頑張ってくださいと思います。2日間一緒に学んでいただき、本当にありがとうございます。皆さんの職場での実践を応援しています！ (伏野久美子)

### <一日研修>

2017年11月26日(日)中京大学名古屋キャンパスで「体験を通して学ぶ協同の授業づくり」と題して協同学習実践講座を開催しました。11人の参加でしたが、遠くは鳥取や岡山からも5名の方が参加されました。講座では協同学習の良さが実感できるように、模擬授業を体験したり、私の授業DVDを視たりしながら気づいたことを様々な手立てで交流して協同的に学べるように心がけました。「自分の頭の中でモヤモヤしていたことがスッキリし、ストンと落ちたように感じました。」「一つの授業の流れを、全てを通して

体験できたので、より分かりやすかったです。」「俳句の授業を通して協同の技法を多く取り入れることができることを知り、もっと学びたいという意欲が高まりました。」などの感想が寄せられ、充実した1日を過ごしていただけたことがうかがえました。(水谷茂)



俳句の模擬授業体験の一コマ

## 今後の予定 (判明分)

### <ベーシック>

2018年2月24日(土)~25日(日)【主催】

会場:宮城学院大学(仙台市)

講師:和田珠実・石田裕久

2018年3月3日(土)~4日(日)【主催】

会場:創価大学(八王子市)

教職大学院棟 V409教室

講師:石橋裕子・関田一彦

2018年3月10日(土)~11日(日)【主催】

会場:鳥取看護大学(倉吉市)

講師:岡田範子・安永悟

※定員になり次第、受付を終了します。

### <アドバンス>

2018年3月3日(土)~4日(日)【主催】

会場:創価大学 教職大学院棟 V309

教室

講師:伏野久美子

### <マスター>

2018年3月24日(土)~25日(日)【主催】(締め切りました)

会場:岡山大学教師教育開発センター・東山ランチ(岡山市)

講師:理事6名

お申込み方法、ならびにワークショップの詳細は学会HPをご覧ください。

## 各地の研究会・勉強会

### (北海道地域)

北海道アクティブ・ラーニング(協同と創造の授業づくり)研究会

◇北海道で2回目となる本学会主催の認定ワークショップ(ベーシック)が、1月5日(金)~6日(土)の両日、札幌市内の天使大学を会場に行われ、本研究会が現地スタッフとして運営にあたりました。詳細はワークショップの報告記事に譲りますが、全道各地から参集した仲間が授業づくりについて深く学んで帰途につくことができました。

連絡先:大和田秀一(酪農学園大学 owada@rakuno.ac.jp)

### (東北地域)

宮城協同教育を学ぶ会

◇宮城協同教育を学ぶ会の今年の目標は、宮城県及び東北の皆さんで、一緒に授業づくりや学校づくりを考えていける勉強会を開催することです。今、着々と準備を進めておりますので、どうぞお楽しみに。

宮城県内では、学校単位で協同教育の考え方を基にした授業研究が増えてきました。2月には、東北初のベーシックWSが開催されます。また、2月22日には白石市立南中学校では、校内研究と教師の協同をテーマにしたパネルディスカッションによる研修が

行われます。宮城学院女子大学の木村春美先生をコーディネーターに、小学校、中学校、高校の各研究主任によるパネルディスカッションです。宮城での協同による学びの場を少しずつ広げていきたいと思っています。

連絡先:熊谷みち  
(宮城協同教育を学ぶ会 事務局 mm.kumagai@gmail.com)

### 協同学習を学ぶ会 in 福島

◇今後の福島の新しい教育を模索し、福島の郷土で生きる子どもたちの成長支援を図り、教員相互の教える力、子どもたちの学ぶ力を高め、深い



学力に裏打ちされた子どもたちの生きる力の育成を支援する学びの会として、[協同学習を学ぶ会in福島]がスタートします。協同学習を通じた「教科教育と生徒指導の同時学習と全教育課程での実践」を目指しています。第1回研究会は、3月17日(土)13:30～16:30福島県郡山市の安積黎明高校で開く予定です。講師は関田一彦先生(日本協同教育学会前会長・創価大学教授)、テーマ(仮題)は「『主体的・対話的で深い学び』へのアプローチ～効果的なアクティブラーニングとしての協同学習を学ぶ～」です。

連絡先: 渡辺正雄  
(協同学習を学ぶ会in福島 世話人 nrc38822@nifty.com)

#### (東京・関東地域)

協同教育カフェ in 八王子 スペシャル  
◇3月28日、国際協同教育学会のバロッシェ会長を囲む懇談会を開催します。バロッシェ会長には、国際大会準備のための台湾訪問の帰りに立ち寄っていただくことになりました。15:00受付開始、15:30～17:10、八王子学園都市センター第2セミナールーム(東急スクエア11階)にて囲む会第一部を開きます。第一部は先着20名限定(参加費無料)です。会長に協同学習の国際動向についてお話しいただきます(通訳つき)。その後、質疑応答を行います。次に17:30～19:00、第二部を懇親会として開きます。実費(4000円前後)をいただきます。こちらは定員なし、通訳なしです。バロッシェ会長と直接(英語で)話したい方はチャンスです。第一部、第二部いずれの申し込みも2月末までをお願いします。連絡のあった方に参加の可否も含め、詳細をお知らせします。

連絡先: 関田一彦  
(sekita@soka.ac.jp)

#### (名古屋・東海地域)

Learning Design Community  
(静岡県)

◇第11回目の研修会を2017年12月26日(火)午前10時より東京都にある聖心女子大学(2号館2階)にて実施しました。午前中は御殿場高校の美那川先生、三島長陵高校の遠山先生の実践発表と質疑応答、午後は益川先生の講演等でした。閉会后、懇親会。10人程度の参加者で反省会までインタラクティブにじっくり充実した研修となりました。

#### 名古屋・協同の学びをつくる研究会 (愛知県)

◇新年1月例会を1月22日(月)午後7時から名古屋大学教育学部第2講義室で開催します。テーマは「総合教育センターにおける研修スタイルの改善」。発表者は、金澤 学先生(愛知県総合教育センター情報教育部 研究指導主事)です。子どもたちの「主体的・対話的で深い学び」をよりよく実現するためには、教師自身もまた「主体的・対話的に学ぶ必要があるでしょう。教員研修においても質的改善(または質的転換)が求められていると言っても過言ではありません。それぞれの立場をこえて議論を深めたいと思います。

連絡先: 水野正朗(東海学園大学 mizunokita@yahoo.co.jp)

#### (大阪地域)

#### 協同学習を用いた看護教育研究会

◇1月26日(金)に開催予定の研究会では、各自の今年度の授業実践を振り返り、互いの成果と課題を共有しながら、協同学習に関する理解と実践を深めていくためのディスカッションを予定しています。

#### ◇今後の開催予定

場所: グランフロント大阪北館2階 ナレッジキャピタル The Lab アクティブスタジオ

時間: 19時～21時、日程: 2018年1月26日、3月23日

参加申し込み先: 緒方巧(梅花女子大学 t-ogata@baika.ac.jp)

#### (岡山・中国方面)

#### 協同学習研究会

#### ◇12月研究会の報告

本年度第3回研究会を2017年12月2日(土)午後2時から開催しました。岡山県倉敷市立味野中学校教頭の赤崎哲也先生より、同校を含めた複数の中学校における授業改革推進チームの取り組みをご発表頂きました。

#### ◇今後の開催予定

第4回は平成30年3月3日(土)午後2時から、久留米大学の安永悟先生を講師にお迎えし、LTD話し合い学習法に関するワークショップを開催します。

連絡先: 高旗浩志  
(岡山大学教師教育開発センター takahata@okayama-u.ac.jp)

#### (福岡・九州方面)

#### 授業づくり研究会

◇次回の研究会は、1月27日(土)午後1時から久留米大学御井キャンパス500号館2階52B教室で開催します。主な内容は、森永謙二先生(久留米大学)による「道徳の授業について(仮)」の実践報告(90分程度)、本年度の振り返りです。終了後、懇親会を開催します。

#### ◇2018年の開催日程

2018年の開催日を以下のように考えています。大学業務の関係で変更を余儀なくされる場合もあることをお含み置ください。変更があれば随時、HP等でお知らせいたします。

授業づくり研究会: 1月27日、5月26日、9月29日、12月8日、協同教育フェスタ: 7月21日(いずれも土曜日)。会場は1月27日だけ500号館2階52B教室です。それ以外は、学生会館3階ミーティングルーム3です。

参加申込: 協同教育研究所「結風」のHP (<http://yuikaji.me/wiki.cgi>) からお願いします。

連絡先: 安永悟  
(yasunaga\_satoru@kurume-u.ac.jp)